

■Sentinel HASPdriver Ver7.81 インストール方法

(1) 【ファイルの解凍】

リンク先から ZIP ファイルをダウンロードして解凍してください。

https://sk-isv03.com/cal/skcal/user/sentinel_driver_setup_V781cmd.zip

【Sentinel HASP LDK - Command Line Run-time Installer7.81】

※zip を解凍すると” Sentinel_LDK_Run-time_cmd_line”フォルダが作成されます。
“Sentinel_LDK_Run-time_cmd_line”フォルダを C:¥ 直下に配置してください。
場所は上記の場所でもなくても構いませんが、後述コマンドは C:¥に置いた場合の記述になっております。

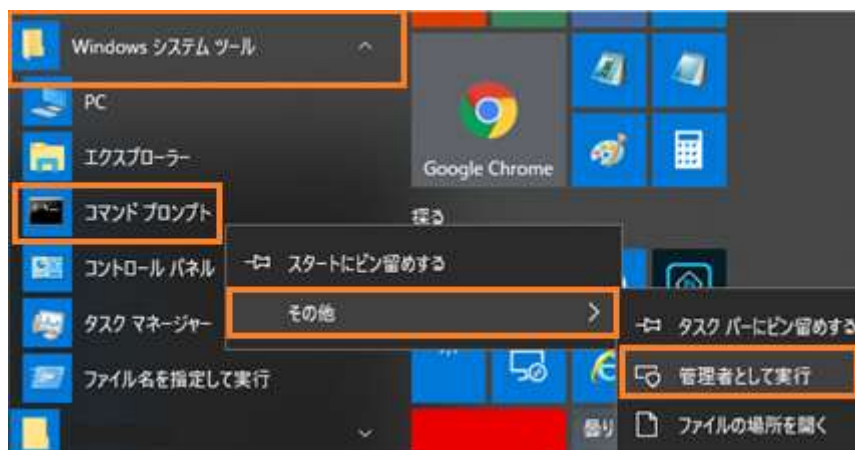
(2) 【コマンドプロンプトの呼び出し】

コマンドプロンプトを管理者として実行します。

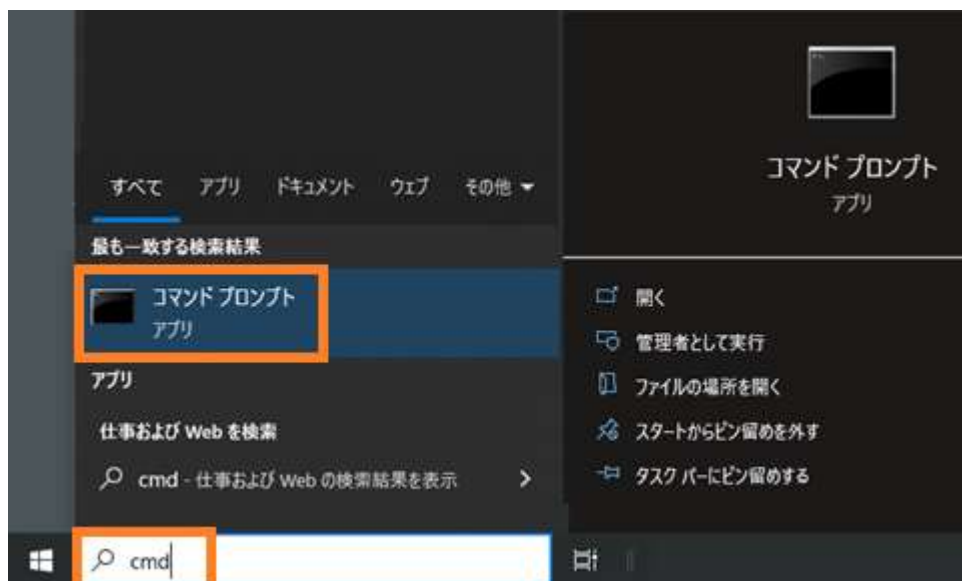
※コマンドプロンプトの呼び出し

“スタートメニューの「Windows システムツール」 ”

コマンドプロンプトを右クリック 「管理者として実行」を選択します。

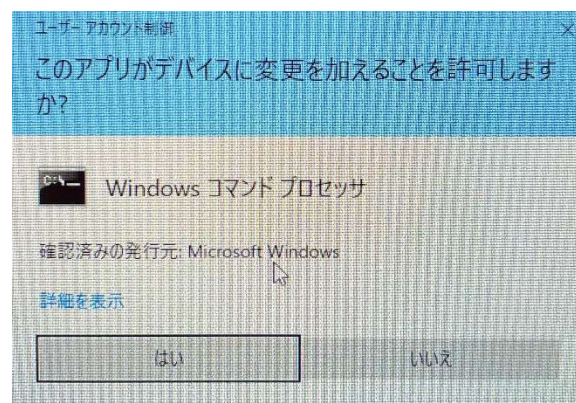


※若しくは検索ウインドウで”cmd”と入力し、
上部に“コマンドプロンプト”アプリがヒットして選択されているのを確認し
そのまま Ctrl+Shift+Enter キー押下で管理者として実行します。



(3) 【UAC(ユーザーアカウント制御)の選択】

ユーザーアカウント制御の確認は「はい」をクリックします。



(4) 【現在のプロテクトドライバの削除】

コマンドプロンプト上で以下のように入力します。

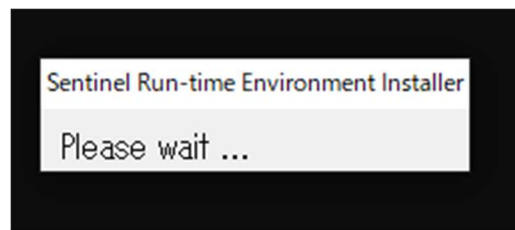
"C:¥Sentinel_LDK_Run-time_cmd_line¥haspdinst -r -purge"



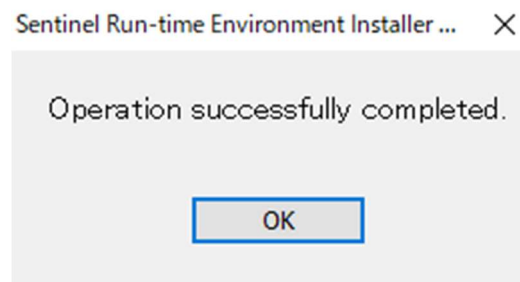
※解凍したフォルダが c:¥直下にある場合の記述例です。

別の場所にある場合は パスを変更してください。※ ("- "の前の空白も必要です)

実行中の画面



完了画面



と表示されればいったんドライバの削除が完了します。

(5) **【PC再起動】**

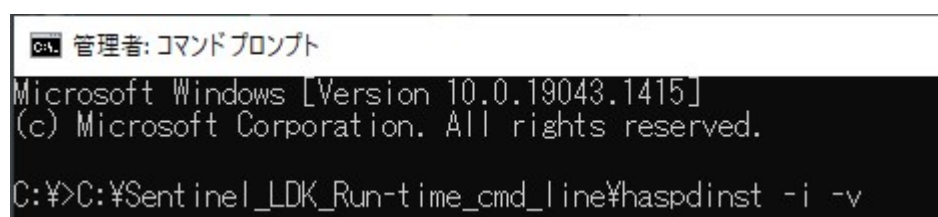
必ず PC を再起動します。

(6) **【過去のバージョンのプロテクトドライバのインストール】**

(4)と同じく、管理者として実行したコマンドプロンプトでドライバ をインストールします。

コマンドプロンプト上で以下のように入力

```
"C:¥Sentinel_LDK_Run-time_cmd_line¥haspdinst -i -v"
```



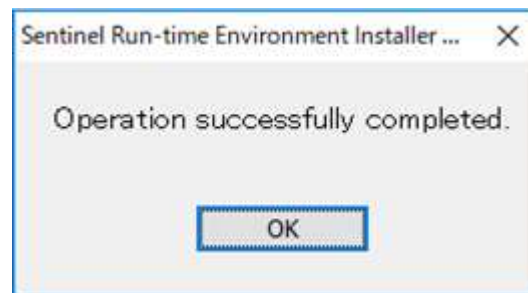
※ ("-"の前の空白も必要です。lはアルファベット小文字の"L"です)

※別の場所にある場合は パスを変更して下さい

実行すると画面上に「Please wait」とメッセージが表示され、



「Operation successfully completed」と表示されるので「OK」を押して閉じます。



(7) **【USB キーの接続】**

USB キーを接続し、LED が点灯するか確認します。

(8) **【PC 再起動】**

PC 再起動します

(9) **【製品の起動確認】**

その後キャルシストが正常に起動するかご確認をお願いいたします。